

日本海総合病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

管理番号	25
研究課題名	大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究 (POPCORN)
本研究の目的	大腿膝窩動脈 (FPA) 病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーン (DCB) を用いた血管内治療の実臨床における12ヶ月の治療成績の実態を明らかにし、その関連因子を探索する。
対象者	上記の血管内治療を施行することが医学的に最適な医療行為であろうと判断され、実際にDCBを用いた血管内治療を行うことが計画されている症例のうち、研究計画書で定められた除外基準に該当しない方。
研究代表者	小倉記念病院 循環器内科 曾我 芳光
当院の研究責任者	循環器内科 科長 近江 晃樹
実施 (予定) 期間	2019年1月7日 ~ 2025年6月
研究方法	調査の登録時・血管内治療施行時調査、および血管内治療施行5年間の追跡調査から研究を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	対象者の診療情報 ※個人を特定する情報は研究に用いません
外部への試料・情報の提供・公表	研究結果を学会や論文等で公表します。
個人情報の取扱い	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。
利益相反	本研究の実施に係る利益相反はありません。
お問合せ先	山形県酒田市あきほ町30番地 循環器内科 近江 晃樹 電話(代): 0234-26-2001 FAX: 0234-26-5114 E-mail: n-study@nihonkai-hos.jp